

## 【 エゾゼミの羽化 】

2013.7.19

林の中で、クヌギの木の幹にゼミの幼虫が這い上がっているのを見かけ、袋に入れ家に持ち帰りました。ゼミの脱け殻はよく見かけますが、羽化する場面は一度も見たことがありませんので、棒に掴まらせて観察することにしました。翌朝には羽化するだろうと思っていたところ、19時5分、殻の背中が割れ羽化が始まりました。慌てて撮影を始めました。



19時5分、背中が割れ、体が殻から出てきましたが、体の色は、美しい緑色でした。



尻は殻の中に付いたまま、体を一旦逆さにしたが、暫くして再び体を持ち上げ、頭を上にして殻に掴まり、殻から尻を抜きました。



上体を起こすと、羽根が徐々に伸びてきて、20時5分には伸びきりました。



2 2時45分、殻から離れ、棒の先端に登り、じっとしていました。



翌朝6時25分、体の色は緑色から黒くなり、背中に W の紋様のある「エゾゼミ」本来の姿になっていました。あまり動かず、隣でキアゲハも羽化し、昼頃になってようやく舞い立ちました。



隣で羽化した  
キアゲハ

セミの脱け殻

